

地域の身近な
相談役！

【民生委員・児童委員】について

◆今回は、相模湖地区民生委員・児童委員協議会の
専門部会の一つ、児童福祉部会について紹介します。



1. 子どもたちを取り巻く環境が多様化している中で、妊産婦さんや児童が安心して、笑顔で暮らせる地域になるように、相談・支援の行政機関とのつなぎ役として活動しています。
2. 相模湖地域における子育てに役立てていただくための情報を発信する「子育てマップ」を作成しています。このマップは誰でも手に取っていただけるように、行政機関や公民館に配置するとともに、赤ちゃんが生まれたご家庭への「こんにちは赤ちゃん！ぬくもり支援事業」のプレゼントと一緒に配付しています。
3. 児童や妊産婦さんに関する勉強会や研修会を開催しています。



初心者大歓迎！

手話体験教室のお知らせ

主催：手話サークル加絵手
開催日：【1日目】8月26日(土)
【2日目】9月 2日(土)
時間：10:00～11:40
会場：相模湖公民館（予定）
参加費：無料
申込み：相模原市社会福祉協議会
相模湖地域事務所
電話 042-649-0202
締切：8月21日(月)
その他：上記2回の参加を基本
としますが1回でも可。



さがみ湖地区社協だより

第79号 令和5年6月発行

【発行】相模湖地区社会福祉協議会 〒252-5162 相模原市緑区与瀬 896 番地 相模湖総合事務所3階
(市社協相模湖地域事務所内) 電話 042-649-0202 FAX. 042-649-0200
メール sagamikotiku@sagamiharashishakyo.or.jp ホームページ [相模湖地区社協](#)

いつまでも安心して住みつづけられる地域づくりを目指します

相模湖地区社会福祉協議会
会長 石井 冬樹 あいさつ

理事・監事 任期：令和5年～6年度（敬称略・順不同）

現在、少子高齢化が進む中で、相模湖地区では、住民が互いに助け合い、コミュニティーを大切にしながら生活しています。しかしながら、中山間地域で生活していく上での課題は多岐にわたり、中でも、公共交通機関や商店が少なく、大病院、高等教育機関も遠い現状は深刻です。ひとり暮らし高齢者、体力の低下した方、免許返納家庭、認知症介護家庭などの通院、買い物支援はどうしても必要とされています。交通機関の課題の解決のためには相模原市に新たな移動手段を提案していく必要があります。

また、日常生活での困りごとの解決手段として、昨年6月より「ちょこっとボランティア相模湖」の相談窓口を立ち上げました。現在、50名近くのボランティアが登録し、住民同士の助け合い活動の輪を広げています。

これからも地区社協は諸団体の方々と力を合わせ、支えあい心ふれあう地域づくりを目指して活動していきます。



「自治会」は
●防災訓練の実施
●防災物資の備蓄
●防犯灯の設置
●登下校児童の見守り
●地域のふれあい活動
など、皆さんにとってより
良い地域となるよう様々
な活動をしています。

《問合せ》
相模湖地区
自治会連合会事務局
(相模湖まちづくりセンター内)
電話042-684-3213

このページの編集は「ワークやまのべ」の方が担当しました。

【編集委員】

- ・中河 学 ・岸 実
- ・小島 和男 ・榎本 直紀
- ・清水 創 ・渡辺 良恵
- ・吉良 奈美乃

後列左から
副会長 砂金富保
会 計 國場弥生
監 事 大野みち代
監 事 佐藤和世
前列左から
副会長 中河学
副会長 岩間肇
会 長 石井冬樹



退任理事

石井 孝之・大谷 妙子・熊本 成子・井上 一
澤塚 正史・勝又 優 ・奥村 芳江・田澤 厚
ご尽力ありがとうございました。(敬称略)

役職	氏名	選出団体	新任
副会長	岩間 肇	自治会(与瀬・小原地区)	
	新井 芳男	自治会(千木良地区)	
会 長	森久保 高弘	自治会(内郷地区)	
	石井 冬樹	民児協(千木良地区)	
有識者	清水 孝夫	民児協(与瀬・小原地区)	
	小島 和男	民児協(内郷地区)	
	瀧本 和紀	老人クラブ連合会(内郷地区)	
	小林 仁	老人クラブ連合会(与瀬・小原地区)	○
	橋本 利貢	老人クラブ連合会(与瀬・小原地区)	○
	藤井 行雄	相模湖公民館	
	永野 祐司	津久井やまゆり園	○
	小山 創	NPO 法人湘北福祉会やまのべ	
	江藤 正徳	相模湖みどりの丘	○
	佐々木 玉代	相模湖地域包括支援センター	
	永井 有乃	相模湖地区小中学校 PTA (北相中学校)	○
	石田 裕子	録音奉仕会かつら	○
小野沢 健二	相模湖商工会		
副会長	原 佳子		
	市村 志乃		
	砂金 富保		
	清水 ふみ子		
副会長	三樹 秀文		
	岸 実		
副会長	清水 正光		
	中河 学		
会 計	朝比奈 滋明		
	國場 弥生		○
監 事	長田 愛子		○
	大野 みち代		
	佐藤 和世		○

**ドキドキから始まる地域のふれあい
～ちょこっとボランティア相模湖 開所から1年～**



電話受付の
当番さん

初めは、電話が鳴るだけでドキドキしました。慣れない間は、依頼内容の確認のため、何度も依頼者へ電話することがありました。



ボランティアさん

家族に頼みづらいことも、ちょこっとボランティアには気楽に頼めて助かります。作業に来てくれた人と、話が弾むこともあります。



依頼者さん

依頼者さんの心遣いや、気配りがとてもありがたく、うれしい事も多いです。作業するときは、おそろいのエプロンを付けています。

ボランティアをするようになってから、地域のつながりを、いっそう感じるようになりました！役に立っている！という実感があります。



ボランティアさん

まずは、お気軽にご相談下さい。
電話：080-1037-0202
(毎週水曜日 10:00～12:00)



お電話お待ち
しています！

※ご相談の内容によっては、お断りすることもあります。



相模湖地区社協基本理念「支えあい 心ふれあう まちづくり」を目指して いつまでも、住民のふれあいと、支えあいのあるまちを!!

令和5年度の主な事業

地域支え合い活動の推進

【高齢者や障がいのある方のために】

- とっさの時のあんしんケースの配付・更新
- みまもりネットさがみこの実施
- ちよこっとボランティア相模湖の運営
～困りごとに対する住民相互の助け合い活動～
- 地域交流支援事業

《あんしんケースの配付》



緊急連絡票

《みまもりネットさがみこ》



協力店目印シール

《ちよこっとボランティア活動の様子》



衣替えのお手伝い



電灯の傘の掃除

《自治会へのベンチの寄贈》



【子育て支援】

- こんにちは赤ちゃん!さがみこ“ぬくもり”支援事業の実施
- ぬくもりボランティアによる手作りプレゼントの製作と配付
- 子育てサロン夢♥民への協力、支援
・第2、3木曜日(原則)・千木良公民館)

《こんにちは赤ちゃんぬくもり支援事業》



プレゼントを届けに赤ちゃん訪問



プレゼントの内容

【地域ふれあい】

- 介護予防ふれあいサロンの立ち上げ支援
・百歳体操、健康麻雀教室等の立ち上げを支援
- 相模湖交流ゴルフ大会事務局

福祉の情報提供・啓発活動

- 地区社協だよりの発行(年4回発行)
- SNSを活用した情報提供(HP、ツイッターなど)
- 福祉バザー(11月予定)
- 福祉のつどい(2月予定)
- 暮らしに役立つ交流会
- ふくし絵手紙コンクール
- 福祉に関する啓発講座
- 地区社協情報コーナー



令和4年度ふくし絵手紙コンクール受賞作品

ボランティア活動の推進支援

- ボランティア育成講座
- ボランティア体験セミナー
- ふれあい・いきいきサロン交流会
- ボランティアグループ交流会



福祉啓発講座「カーレット」

その他

- 福祉団体、当事者団体への活動助成
- 地域活動支援備品の貸出
- 災害時及び防災訓練に対する支援
- 共同募金運動の協力
- 自主財源の確保

- ・福祉協力募金の募集
- ・協力寄付金の募集
- ・地域貢献型自動販売機の設置
- ・募金箱の設置
- ・寄付金、寄付物品の受入れ

《貸出備品一例》

- テント
- ポップコーン機
- ポッチャ用具



愛の募金箱

地区社協では SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) を活用した情報提供として HP (ホームページ) とツイッターを開いています。「相模湖地区社協」で検索、または右の QR コードをスマートフォン等で読み込んでアクセスできます。ぜひ、ご利用ください。



【ホームページ】



【ツイッター】

令和5年度の主な予算

収入合計
3,660,000 円



市社協からの補助金	1,584,000 円
福祉バザー等の売上	60,000 円
寄付金(福祉協力募金含む)	910,000 円
雑収入(繰入金含む)	6,809 円
前年度繰越金	1,099,191 円

支出合計
3,660,000 円



運営に必要な費用	710,000 円
活動や行事等に使う費用	1,986,000 円
地域団体等への補助金	710,000 円
災害時等への積立金	55,000 円
予備費	199,000 円

賛助会費・福祉協力募金・協力寄付金にご協力いただきありがとうございます

相模湖地区社協の事業は、地域の皆様にご協力いただいた寄付金(地区社協福祉協力募金、協力寄付金、一般寄付金等)及び市社協賛助会費の配分金等を財源に運営させて頂いています。地域福祉のため、今年度も引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

【募集期間】 4月～12月



「暮らしに役立つ交流会」

申込み受付中

一緒に学んだり、体を動かしたり! 楽しく地域の交流を深めよう!

健康、生活安全、災害時の備え、介護予防などの対応策をご存知ですか? これらを優しく、分かりやすく、皆様にご存知と「暮らしに役立つ交流会(講座)」を自治会主催で開催いただき、費用の一部を助成しています。(参加者一人当たり500円・1自治会30,000円まで) 研修プログラムの内容を36種類用意して申込みを受け付けています。地域の交流の場として、あるいは自治会や老人クラブへの参加などのきっかけにぜひご利用ください!

- 【プログラム一例】
- ・災害時への備えと対処
 - ・簡単にできる筋力アップ運動
 - ・終活に関する話
 - ・認知症予防のために
 - ・正しいゴミの仕分け方
 - ・悪徳商法にご用心

ふくし絵手紙コンクール

応募作品募集!

テーマ「やったー!!」

「やったー!」と感じる瞬間ありませんか? あなたを感じる「やったー!」を絵に描いてご応募ください。お待ちしております。

募集期間: 7月10日(月)~9月4日(月)

応募希望者は、事務局までご連絡ください。

TEL: 042-649-0202

令和4年度入賞作品
テーマ:「がんばったこと」

